



「生活排水処理施設普及フォーラム」

水環境フォーラムin内灘2006

～よみがえれ きれいな水のある暮らし～

● 県民フォーラム

◆ 基調講演

「これからの生活排水対策のあり方について」

講師 田中宏明氏

京都大学大学院工学研究科附属流域圏総合環境質研究センター 教授

◆ パネルディスカッション

「河北潟の水環境のあり方」

コーディネーター.....

森山 奈美 川への祈り実行委員会 事務局長

パネリスト.....

池本 良子 金沢大学大学院自然科学研究科 教授

村島 和男 石川県立大学生物資源環境学部環境学科 教授

今井 敏彦 河北潟自然再生協議会 代表

中川 富男 野鳥専門家、日本鳥類標識協会 会員

● 展示コーナー

- ・生活排水処理の紹介
- ・河北潟周辺小学校高学年の図画作品展示
- ・河北潟水質状況展示、家庭から排出される汚れ実物展示



● クイズラリー

- ・水環境にちなんだクイズラリー



● 下水処理場見学

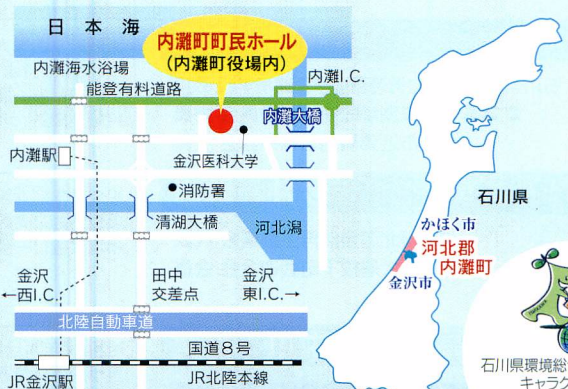
- ・地元小学校児童による 犀川左岸浄化センター見学会

2006年 9月9日(土)

◆ 県民フォーラム / 13:30~16:30 ◆ 展示コーナー / 10:00~17:00

内灘町町民ホール (内灘町役場内)

石川県河北郡内灘町字大学1丁目2番地1 TEL.076-286-1111 FAX.076-286-0617



石川県環境総合計画推進キャラクター

主催 ■ 石川県 後援 ■ 内灘町・(財)石川県下水道公社・石川県流域下水道協議会・石川県土地改良事業団体連合会・石川県都市計画協会・河北潟自然再生協議会
協力 ■ 内灘町写真協会 お問い合わせ先 ■ 生活排水処理施設普及フォーラム事務局 石川県環境安全部 水環境創造課 TEL 076-225-1493

PROGRAM

プログラム

10:00 / 展示コーナー開場

生活排水処理に関するさまざまな情報をわかりやすくパネルなどで展示します。

●生活排水処理(下水道・農業集落排水)の紹介パネル ●河北潟水質状況展示 ●家庭から排出される汚れ実物展示 ●下水汚泥リサイクル製品見本 ●河北潟周辺小学校高学年の図画作品展示 ●水環境にちなんだクイズラリー など

13:30 / 開 会
開会あいさつ

石川県環境安全部長 安田 慎一
内灘町長 八十出 泰成

13:40 / 基調講演

「これからの生活排水対策のあり方について」

講師：田中 宏明氏 京都大学大学院工学研究科附属流域圏総合環境質研究センター 教授

14:40 / ジャズ演奏

県庁音楽バンド「鞍月」による、水に関する曲の演奏

15:00 / パネルディスカッション

「河北潟の水環境のあり方」

- コーディネーター … 森山 奈美 川への祈り実行委員会 事務局長
- アドバイザー … 田中 宏明 京都大学大学院工学研究科附属流域圏総合環境質研究センター 教授
- パネリスト … 池本 良子 金沢大学大学院自然科学研究科 教授
- 村島 和男 石川県立大学生物資源環境学部環境学科 教授
- 今井 敏彦 河北潟自然再生協議会 代表
- 中川 富男 野鳥専門家、日本鳥類標識協会 会員

16:30 / 閉 会

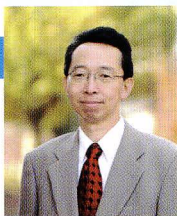
PROFILE

プロフィール

Hiroaki Tanaka

田中 宏明

京都大学大学院工学研究科附属
流域圏総合環境質研究センター 教授
工学博士、技術士(総合技術監理、建設、水道)



京都大学大学院工学研究科修士課程修了、カリフォルニア大学大学院土木環境工学科MS修了。建設省下水道部、建設省土木研究所水質研究室長、独立行政法人土木研究所水循環研究グループ上席研究員などを歴任し、現在は河川・ダム・湖沼の水質管理、バイオセンサをはじめ、下水道処理水再利用、河川の生態、環境アセスメントなど、多岐にわたって研究を行っている。中央環境審議会専門委員をはじめ、日英内分泌攪乱共同研究員など国際活動にも従事している。専門は水質管理、下水道工学、環境計測評価、建設環境。

Nami Moriyama

森山 奈美

川への祈り実行委員会 事務局長
地球温暖化防止活動推進委員

七尾市生まれ。横浜国立大学工学部建設学建築学コース卒業。都市計画専攻。平成7年㈱計画情報研究所入社。地域振興計画、道路計画等を担当。民間まちづくり会社(株)御祓川(みそぎがわ)の設立に携わり、同社チーフマネージャーを兼務。川を中心としたまちづくりに取り組み、日本水大賞国土交通大臣賞、第7回「川の日」ワークショップグランプリなどを受賞。平成15、16年社会資本整備審議会河川分科会専門委員。17年より七尾市行財政改革推進委員会委員。日本建築学会会員。技術士(建設部門・都市および地方計画)。

Ryoko Ikemoto

池本 良子

金沢大学大学院自然科学研究科 教授
河北潟水質汚濁負荷量調査検討委員会 委員
汚泥審議会 会員

昭和54年3月金沢大学薬学部卒業、同年4月金沢大学教務職員、平成8年8月金沢大学助教授、平成17年金沢大学大学院自然科学研究科教授、現在に至る。京都大学博士(工学)、薬剤師。土木学会環境工学委員会委員兼幹事、廃棄物学会東海北陸支部理事、金沢市都市計画審議会委員など公務多数。専門は環境衛生工学。

Kazuo Murashima

村島 和男

石川県立大学生物資源環境学部環境学科 教授
農業農村事業環境配慮検討委員会 委員
都市近郊農地活用懇話会 委員

大阪府立大学大学院農学研究科修士課程修了後、大阪府立大学助手、講師、石川県農業短期大学助教授、教授を経て平成17年4月より現職。農林水産省の土地改良事業計画設計基準(暗渠排水)や石川県の技術指針(圃場排水)などの制定に携わる。最近では環境に配慮した圃場整備技術、セケ用水や金沢市内を流れる用水あるいは能登地域のため池の維持管理問題、河北潟沿岸地域の水環境などについて研究を進めている。専門は灌漑排水学。

Toshihiko Imai

今井 敏彦

河北潟自然再生協議会 代表
金沢市大浦校下町会連合会 会長

平成7年河北潟環境ボランティアで河北潟クリーン作戦に参加。平成13年より地域住民に呼びかけを行い、河北潟に流れ込むゴミの減少のため中小流入河川の清掃活動を実施。平成14年7月河北潟クリーン作戦参加団体に河北潟の環境改善に一歩進めた取り組みを呼びかけ23団体の参加により河北潟自然再生協議会を発足。

Tomio Nakagawa

中川 富男

野鳥専門家 / 日本鳥類標識協会 会員
かほく市文化財保護審議委員

昭和47年より河北潟干拓地で野鳥観察を始める。昭和48年～平成2年日本野鳥の会会員。昭和52年より石川県内で渡り鳥標識調査を始める。